

プレスリリース [2021年6月17日]

小学校放課後英語教室の新たな学習教材 「“運動型”英語学習プログラム」(動画)を作成

市では、玉川大学と連携して独自の英語教育のカリキュラムを導入しており、英語によるコミュニケーション能力の高い児童を育成することを目的に、「小学校放課後英語教室[※]」を実施しています。

この度、「小学校放課後英語教室」で使用する新たな学習教材として、“運動型”英語学習プログラム(動画)を、(株)Study-plus、F C町田ゼルビア、(株)second placeと協力して作成しました。

この学習教材は、6月1日から、市立小学校4・5年生の「小学校放課後英語教室」で使用しています。

■ “運動型”英語学習プログラムの特徴

憧れのF C町田ゼルビアのトップ選手やマスコットキャラクターのゼルビーが教材に出演する動画を見て真似ることで、体を動かしながら楽しく学習できるため、児童の学習意欲を高めることが期待できます。



教材イメージ

【制作協力】

- ・(株)Study-plus：玉川大学の佐藤久美子名誉教授が代表取締役を務める
- ・F C町田ゼルビア：町田市ホームタウンチーム
- ・(株)second place：英語で教える運動塾「spoglish GYM」などを運営

※小学校放課後英語教室

小学2～5年生の希望者を対象に、英語の指導資格を持った講師による授業を無料で実施しています。歌や動画、ゲームなどのさまざまなアクティビティを通して楽しく英語でのコミュニケーションを学ぶことができます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

学校教育部指導課長 小池 TEL042-724-2856